

## 統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.4.02.00 へのリビジョンアップのお知らせ

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop を V.4.01.01 から V.4.02.00 にリビジョンアップしました。

### 1. アップデート対象製品

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop V.2.2 ~ V.4.01.01

High-performance Embedded Workshopと連携するコンパイラなどのソフトウェア製品にバンドルされています。

High-performance Embedded Workshopのバージョンは、メニュー「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると確認できます。

### 2. リビジョンアップ内容

#### 2.1 機能改善

##### (1) ソースコードのデバッグ

逆アセンブリウィンドウに「ソースモード」を追加しました。

このモードを選択すると、ステップ実行などによるプログラムカウンタの値の変化に追従して、ウィンドウに表示するソースファイルを自動的に切り換えます。

これにより1つのウィンドウだけでソースコードをデバッグできます。

##### (2) ソースファイルのツリービューの自動表示

モジュールをダウンロードする際に、ダウンロードモジュールが持っているソースファイル情報をデバッグ情報から取得して、ワークスペースウィンドウのProjectsタブのダウンロードモジュール下に表示します。

これにより他の統合開発環境などでビルドしたモジュールをダウンロードする場合にもソースファイルを手動で追加する必要がなくなりました。

本機能は、デバッグ専用(Debugger only)プロジェクトのデバッグ時に使用可能です。

### (3) ダウンロードモジュール用フォルダの表示

ワークスペースウィンドウのProjectsタブのプロジェクト下にダウンロードモジュール用のフォルダを常に表示するようにしました。選択されたフォルダを右クリックし「ダウンロードモジュールの追加」コマンドを選択すると、ダウンロードモジュールを追加できます。これによりダウンロードモジュールの追加が容易になります。本機能は、デバッグ専用(Debugger only)プロジェクトのデバッグ時に使用可能です。

### (4) ダウンロードモジュールの削除

ワークスペースウィンドウのProjectsタブに表示されているダウンロードモジュールを選択してDeleteキーを押すか、選択されたダウンロードモジュールを右クリックし「削除」コマンドを選択してダウンロードモジュールを削除できるようになりました。

### (5) コマンドバッチファイルの実行タイミング

「デバッグの設定」ダイアログボックス\*のオプションタブにある「コマンドバッチファイル実行タイミング」ドロップダウンリストに「After reset」を追加しました。これを選択するとCPUリセット後にコマンドバッチファイルを実行できます。  
\* メニュー「デバッグ」→「デバッグの設定」コマンドを選択すると開く。

### (6) ダウンロード後にCPUリセット

「デバッグの設定」ダイアログボックスのオプションタブにある「ダウンロード後にCPUリセット」チェックボックスのデフォルトの状態が、使用しているデバッガにより切り替わるようにしました。

### (7) ソースレベルステップ

「プログラムステップ」ダイアログボックス\*の「ソースレベルステップ」チェックボックスをデフォルトでチェックするようにしました。  
\* メニュー「デバッグ」→「ステップ」コマンドを選択すると開く。

### (8) ナビゲーション項目の表示

ワークスペースウィンドウのNavigationタブをクリックすると表示される画面の表示モードに「ファイルグループ」を追加しました。関数名、クラス名、変数名などのナビゲーション項目をファイル単位で表示できます。

### (9) ナビゲーション項目のエディタウィンドウへのコピー

ワークスペースウィンドウのNavigationタブに表示される関数名などをエディタウィンドウ内にドラッグアンドドロップで追加できます。これにより長い名前の関数や変数名をタイプミスすることなく簡単にソースに追加できます。

### (10) バージョン管理システムの選択

「バージョン管理システムの選択」ダイアログボックス\*でバージョン管理システムドロップダウンリストからシステムを選択した後、OKをクリックするだけで選択が完了するようにしました。  
\* メニュー「ツール」→「バージョン管理」→「選択」コマンドを選択すると開く。

## 2.2 改修内容

以下の報告済みの問題を改修しました。

### (1) Cウォッチウィンドウのタブの追加について

詳細は、RENASAS TOOL NEWS資料番号 060716/tn1 "High-performance Embedded Workshopご使用上のお願い"を参照ください。

### (2) コマンドラインウィンドウ上で実行するコマンドのパラメータについて

詳細は、RENASAS TOOL NEWS資料番号 060901/tn1 "High-performance Embedded Workshopご使用上のお願い"を参照ください。

### (3) ワークスペースを移動する場合の注意事項

詳細は、RENASAS TOOL NEWS資料番号 061001/tn1 "High-performance Embedded Workshopご使用上のお願い"を参照ください。

さらに、以下の問題を改修しました。

### (4) カスタムビルドフェーズにおける初期ディレクトリ設定

カスタムビルドフェーズにおいて、初期ディレクトリがルートディレクトリに設定されている場合、ビルドを実行すると以下のエラーが発生してビルドを正しく完了することができない。

Phase Launch Error - Cannot find initial directory 'C:'

### (5) バージョン管理システムとの連携

High-performance Embedded Workshop V.4.00.03以前のバージョンを使用してカスタムバージョン管理システムを選択しているワークスペースを作成し、High-performance Embedded Workshop V.4.01.00、またはV.4.01.01でそのワークスペースを開くと、「ツール」→「バージョン管理」メニューおよびバージョン管理ツールバーが使用不可となり、バージョン管理システムと連携することができない。

### (6) ネットワーク上に置いたソースファイルのデバッグ

デバッグ対象のソースファイルがネットワーク上にある場合にそのファイルをデバッグすると、「ファイルを開く」ダイアログボックスが何度も開く。

### (7) static関数のカバレッジ測定

Elf/Dwarf2フォーマットで生成されたダウンロードモジュールをデバッグ時に、カバレッジ範囲として選択しているソースファイル内にあるstatic関数のカバレッジが測定できない。

### (8) HewTargetServeを使用してダウンロードしたモジュールの表示

High-performance Embedded Workshop V.4.01.00 および V.4.01.01において、ダウンロード済みのモジュールをHewTargetServerのDownload()メソッドを使用して再度ダウンロードすると、ワークスペースウィンドウのProjectsタブおよびデバッグの設定ダイアログボックスの「ダウンロードモジュール」リストにおいて、ダウンロードモジュール名が2重に表示される。

### (9) リアルタイムOSデバッガ「Debugging Extension」を使用したデバッグ

High-performance Embedded Workshop V.4.01.01でリアルタイムOSデバッガ「Debugging Extension」を使用している場合、「ステータス」ウィンドウ\*を開くとアプリケーションエラーが発生する場合がある。

\* メニュー「表示」→「CPU」→「ステイタス」コマンドを選択すると開く。

### 3. アップデート方法

次のいずれかの方法により無償でオンラインアップデートできます。

- (1) オートアップデートユーティリティによるアップデート
- (2) ダウンロードサイトからアップデートプログラムをダウンロードして実行

日本語版

英語版

### 4. 注意事項

本アップデートでHigh-performance Embedded Workshop以外のコンポーネント（Cコンパイラ、エミュレータデバッガなど）はアップデートされません。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.